

名 称	2022 年度 第 1 回活用促進委員会 議事録		
開催日時	2022 年 6 月 4 日 (土) 10:00~12:00	作 成	2022 年 6 月 5 日
開催場所	委員の職場、自宅等		大江 清登 (R2:9.16)
出欠 確認用	(出席者: 20 名/26 名。順不同) (オンライン) <input type="checkbox"/> 大江 清登 <input type="checkbox"/> 長原 基司 <input type="checkbox"/> 正井 慎悟 <input type="checkbox"/> 池田 昌浩 <input type="checkbox"/> 向井 利文 <input type="checkbox"/> 梶原 友幸 <input type="checkbox"/> 河崎 弥生 <input type="checkbox"/> 川本 明人 <input type="checkbox"/> 北浦 直子 <input type="checkbox"/> 河野 徹 <input type="checkbox"/> 古森 龍一 <input type="checkbox"/> 坂元 康泰 <input type="checkbox"/> 田村 善光 <input checked="" type="checkbox"/> 中島 泰孝 <input type="checkbox"/> 佛原 肇 <input type="checkbox"/> 焼本 数利 <input checked="" type="checkbox"/> 山下 祐一 <input type="checkbox"/> 栗原 光一郎 <input checked="" type="checkbox"/> 黒川 清和 <input checked="" type="checkbox"/> 田中 淑郎 <input checked="" type="checkbox"/> 渡部 修 <input type="checkbox"/> 細田 直樹 <input type="checkbox"/> 分部 秀樹 <input checked="" type="checkbox"/> 石丸 祐司 <input type="checkbox"/> 福富 弘幸 (オブザーバー): <input type="checkbox"/> 益野 実		
議 題	(参加者確認) 1. 前回議事録の確認 2. 役員会他概要報告 3. 事業活動状況及び 2022 年度事業計画について 1) 2022 年度活用委員会委員及びお世話担当について 2) 統括本部委員会活動概況及び 2022 年度事業計画について (1) 統括本部 技術士活性化委員会 (長原副委員長) (2) 統括本部 海外活動支援委員会 (佛原委員) 3) 2022 年度前期活用促進アンケート結果・状況について (調査チーム) 4) 2022 年度事業計画について (企画・計画チーム) 5) 産官学金の連携活動について (1) 中央会月刊誌「中小企業ひろしま」専門家の【知っ得】解説 状況について (産学官金チーム、調査チーム) 6) 外部対応状況について (外部対応【中小 119 チーム]) 7) 中国本部会報について (広報推進チーム) 8) 2022 年度技術士業務開業研修会セミナーについて (企画・計画チーム) 4. 話題提供、情報・意見交換 5. その他		
配布資料	資料 0.1 2022 年度委員会名簿(連絡用) 資料 1.1 第 1 回活用促進委員会 議事次第(案)(本紙) 資料 1.2 2022.03.05 第 4 回活用促進委員会 議事録(案) 資料 2.1 第 22-01 回中国本部役員会(Web 会議)次第 資料 2.2 2022 年度第 1 回理事会資料(資格活用委員会) 資料 2.3 2022.04.23 活用促進委員会活動概況(22-1 役員会) 資料 2.4 中国本部行事予定 資料 2.5 中国本部委員会・部会名簿 資料 3.1-1 お世話担当 資料 3.1-2 2022 年度活動計画及び事業概要 資料 3.2-1 2022.06.17 第 41 回技術士業務開業研修会 資料 3.3 2022 年度前期活用促進アンケート結果・状況について 資料 3.5-1①中央会誌原稿執筆要領 資料 3.5-2②中央会誌投稿カード 資料 3.5-3③知っ得解説 4. 5 月号 資料 3.7 会報 No.23 発行スケジュール 資料 3.7-1 2022 年度第 1 回広報委員会会議 議事録 資料 3.7-2 会報原稿書式(技術論文_インタビュー、報告等)Ver2 資料 3.7-3 投稿規程(第 4 回改訂) 資料 4.1-1 HCCE【概要】パンフレット 資料 4.1-2 HCCE 会員一覧(2022.5.26 現在) 資料 4.1-3 プロジェクトテーマ案募集シート(地域実装構想の検討) 資料 4.2(参考)日本シニア起業支援機構		
議事内容	委員長より今年度の委員名簿(資料 0.1)及び出席者の確認、そして新しく益野 実氏の委員候補の紹介があり承認された。そして昨年度は、活用促進アンケートのエクセルからグーグルフォームへの変更準備、中央会月刊誌「中小企業ひろしま」に「知っ得」なる		

技術士の専門コーナー新設に向けての準備、それに関連して外部依頼に対応するための仕組みづくり・「中小企業 119 チーム」の発足等と新しい活動準備をしてきたが、今年度はそれらを実施・軌道に乗せる年となること、またこの委員会も 2 年目で来年改選となることより次に繋げるべくお互い協力して活動展開しようと提言があり、本日の議題案（資料 1. 1）の確認のもと、それに沿って議事進行がされた。

1. 前回議事録の確認（資料 1. 2）

一文字削除。原案通り確認された。

2. 役員会他概要報告

委員長より資料 2. 1～2. 5 にて要旨説明・報告があった。

3. 事業活動状況及び 2022 年度事業計画について（資料 3. 1-1～3. 7）

1) 2022 年度活用委員会委員及びお世話担当について

前回委員会にて審議のお世話担当リスト（資料 3. 1-1）について確認協議された。担当は可能な限り二人三脚で助け合いながら遂行。さらに追加変更、要望等があれば早期、また次回までに申し出されるよう確認された。

2) 統括本部委員会活動概況及び 2022 年度事業計画について

(1) 統括本部 技術士活性化委員会

技術士活性化委員の長原副委員長より口頭にて次のような報告があった。

- ・委員会は毎月第 3 水曜日に Web にて開催され、参加している。
- ・技術士開業ガイダンス入門コースが 5/18(水)開催され、同実践コースが 6/17(金)、18(土)に東京にて開催（資料 3. 2-1）の予定。
- ・その他、年内では JIS 法文書 8/17 (水)、PM 革新 9/21 (水)、支援事例発表会 11/16 (水)の開催 (Teams 配信予定) で検討中。いつも早期に定員に達するので要注意。

(2) 統括本部 海外活動支援委員会

海外活動支援委員の佛原委員より口頭にて次のような報告があった。

- ・ベトナム交通運輸大学との覚書の期限が切れており、その延長についてオンラインで先方と交渉中だが、なかなか進んでいない。
- ・今年度の支援委員会が提供する研修・講習会は 5 回の計画で、具体化を現在検討中。
- ・JICA のパートナー事業の紹介、最近の国際協力者の経験等の情報提供で技術士の活躍機会の促進を図るべく検討中。

3) 2022 年度前期活用促進アンケート結果・状況について（調査チーム）

- ・取り纏めと、先に向けての展開を考慮し、今回初めてグーグルフォーム（今までの Excel を基に長原チームリーダー作成）にてアンケートを実施した。
- ・その取り纏め結果（資料 3. 3）について調査チーム向井リーダーより報告があった。

今回の回答総数は、47 名で、さらに普及、活用に向け取り組む。

- ・アンケートはまとめの関係から今まで通り、年に 2 回アップデートすることとするが、今後、会員用 HP にフォーム URL の掲載について検討していく。

4) 2022 年度事業計画について（企画・計画チーム）

今年度の活動計画及び事業概要（資料 3. 1-2）について協議され確認された。

(1) 委員会について

懇親会を含めコロナ禍での委員会のあり方について再協議され、結果一部変更を含め、また今後のコロナ禍状況にもよるが次の通り確認された。

- ① 第 1 回委員会： 6 月 4 日（土）10：00～12：00（Web による。懇親会はなし）（今回）
- ② 第 2 回委員会： 9 月 10 日（土）15：00～17：00、懇親会：17：00～19：00（懇親会含めオンライン）（元計画 9 月 3 日から変更）

	<p>③ 第3回委員会：11月5日（土）15：00～17：00、懇親会：17：00～19：00 （事務局会議室／個人のハイブリッド）</p> <p>④ 第4回委員会：2023年3月4日（土）15：00～17：00、懇親会：17：00～19：00（事務局会議室／個人のハイブリッド）</p> <p>(2) その他、資料3.1-2にて、状況確認を行った。（主な点は次項以降参照）</p> <p>5) 産官学金の連携活動について</p> <p>(1) 中央会月刊誌「中小企業ひろしま「専門家の【知っ得】解説」の状況について 坂元産官学金チームリーダー、および向井調査チームリーダーより状況と計画について報告。そして意見交換し、中国本部の協力も得て委員会にてスムーズに展開されるべく推進していくことが確認された。また中央会と毎月1回定例会を持って進める。</p> <p>① 「知っ得」原稿の作成要領について説明（資料3.5-1）があった。 執筆者は9月迄内定、作成された原稿提出の流れ、スケジュール等の紹介。</p> <p>② 投稿調査カード（資料3.5-2）にて更に少なくとも今年度分の募集を図る。</p> <p>③ 初刊4月号、5月号掲載の「知っ得」の紹介（資料3.5-3）。</p> <p>6) 外部対応状況について（外部対応【中小企業119チーム】） 2022年度活用計画及び事業概要（資料3.1-2）を基に「中小企業支援事業「中小企業119」への登録促進（長原チームリーダー、正井チームリーダー）」、BCPへの技術士活用検討および外部連携の促進（正井チームリーダー）にて状況確認がされた。</p> <p>7) 中国本部会報について（広報推進チーム） 当面の9月発刊の第24号会報に向けて、広報推進チーム古森リーダーより、6/15が原稿提出期限であることの確認（資料3.7）。また第1回広報委員会の議事録（資料3.7-1）、投稿規定等（資料3.7-2、3.7-3）の配布があった。</p> <p>8) 2022年度技術士業務開業研修会セミナーについて（企画・計画チーム） 池田（昌）チームリーダーより、次の第2回委員会にて具体化を図り、第3回委員会(11/5)にてプログラム確認ができるように進めたいと協力要請があった。</p> <p>4. 話題提供、情報・意見交換</p> <p>(1) 広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会</p> <p>①本会に中国本部として入会したと紹介があった（資料4.1-1～4.1-2）。</p> <p>②推進協議会より「プロジェクトテーマ案の募集」があり、温暖化対策研究会から1点、そして当委員会の産官学金の活動の素案を織り込み、中国本部事務局の了解を得て資料4.3-3を投稿したとの報告があった。</p> <p>(2) 日本シニア企業支援機構（資料4.2）</p> <p>【話題提供】2019年度技術士業務開業研修会～グローバル化社会における業務開拓～（2020.1.11開催）にて当該支援機構の理事長から講演を頂いたが、最近、資料（資料4.2）の送付があったと参考配布があった。</p> <p>5. その他 所感</p> <p>本委員会予定を12時までとし、最後は駆け足での審議、紹介、報告となったが、ご協力により定刻に終了。 コロナ禍に注意し、対面にて情報交換、意見交換が早期に可能となることが意見/協議され委員会も懇親会も含め次回はオンライン開催となった。大いに期待したい。</p>
<p>予定</p>	<p>・2022年度第2回活用促進委員会は9月10日（土）15時から開催で懇親会も含めオンライン開催の予定。</p>